

## 第 23 期営業報告書

### 1 事業概要

#### (1) 当期の営業状況

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第 23 期営業概況につきまして、ご報告申し上げます。

令和元年度の大阪経済は、昨年引き続き緩やかな拡大が続いているが、やや一服感があり、全国的にもおおむね回復基調にあり緩やかな拡大が見込まれていると云われていましたが、年度末に新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済状況が不透明な状態となっているところであり、当社におきましては、前期と同様の厳しい経営を余儀なくされたところです。

当期の営業面におきましては、経営基盤の安定を図るため、積極的な営業活動を実施するとともに、経営効率の向上を図り経営改善に努めた結果、単年度での経営状況としては改善が図られましたが厳しい結果となっております。

番組編成面におきましては、局イメージの拡大の為、チャオソングのカバー・マスコットキャラの活用等に取り組み、より魅力ある番組にするため、地域イベントなどへの取材を積極的に行い、番組内容の更なる充実とともに、地域との繋がり強化に努めてまいりました。また、開局以来の課題でありました市域南部及び東南部の難聴区域の解消を図るため、送信出力を増力し、より市内での受信エリアの拡大の効果を発揮する為の P R 活動を実施して参りました。

以上の結果、当期におきましては、番組・広告収入を中心に売上高は、前年比約 100 万円減の 5,828 万円となりましたが、売上原価の削減及び事務経費の削減等業務改善に努めた結果、当期純利益は、前年比 315 万円増の 264 万円の単年度黒字決算となり、累積欠損金は 1,034 万円となりました。前期の赤字決算解消の為、制作経費の削減及び一般管理の業務改善に努めた結果であり引き続き経営改善に努めてまいりたいと考えております。

尚、経営状況としては、未だ累積赤字の解消に至らない財務状況でありますので、誠に申し訳ありませんが株主配当は、見送らせていただきます。

今後も、経営改善に努め、安定した経営基盤の確立を目指し、組織・体制の改善強化を図るとともに、送信出力の増力により可聴範囲が広がったことを積極的に P R し、新たな C M の獲得など売上増に努めてまいります。

また、「届けます元気と安心、繋げます地域の絆」を活動目標として、行政情報をはじめコミュニティ情報、地域経済産業情報、観光情報など地域に密着した様々な情報の提供を通して、地域住民の皆さんの利便性と安全性の向上、地域経済の活性化あるいは文化の振興に寄与すべく、番組作りに

努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては何卒ご賢察の上、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。